

株式会社 エム・オー・シー

SDGs宣言

2022年8月1日
株式会社 エム・オー・シー
代表取締役 三宅 久雄

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「製品・サービス」

「先端技術と創意工夫で社会貢献」を理念に、社員一人ひとりが真摯に業務に取り組み、安全で高品質な商品を提供することで、暮らしと社会の発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・事故や不良品の発生防止と工程管理の強化
- ・「危機管理プラン」の策定と、定期的な訓練の実施による有事の際の事業継続に向けた取り組み実施
- ・電子技術の研究と応用で価値ある製品の開発・製造



「環境」

事業活動において、省エネ活動の推進と有害化学物質の管理に取り組むことで、環境負荷の軽減に努め地球環境の保全に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・省電力製品の開発・設計推進
- ・有害化学物質管理の徹底と RoHS、REACH 等、化学物質規制に対応した製品設計・製造
- ・LED 照明・エコカーへの切り替えと公共交通機関利用の推進



「人権・働きがい」

従業員の健康を第一とし健康経営に取り組むとともに、人材育成の推進と多種多様な人材が働きやすい会社づくりに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・職場体操の実施等、健康に配慮した取り組みの推進
- ・年齢・性別・国籍を問わない採用と、働きやすい労働環境の整備
- ・コーチング研修・スキルアップ研修やセミナー受講の推進



「地域貢献・社会貢献」

地元人材の採用や、次世代を担う人材育成に取り組み、地域の活性化に寄与するとともに、当社の技術を生かして社会課題の解決に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・地域住民の雇用創出
- ・アルバイト等、地元学生の採用による次世代教育の支援
- ・医療用電子機器及び産業用電子機器の開発・製造を通じて社会に貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。